

DSRC車載器と接続して使う

DSRCは、ETCとして有料道路で料金の自動支払いと通行ができるほかに、VICSの情報提供サービスを受けたり、情報接続サービスを利用することができます。

本機と接続すると連動して、下記の機能を使用できます。

- DSRC車載器を本機に接続するには、別売のDSRC車載器・カーナビゲーション接続コード(CA-DC10D)が必要です。
- ETC車載器とDSRC車載器は同時に接続しないでください。

道路上での情報提供サービス

DSRC路側機(道路に設置される路側無線装置)より5.8 GHz VICS情報を受信し、ナビゲーションで活用できます。

- 広域な道路交通情報や安全運転支援情報の内容を画像や簡易図形などでわかりやすく表示したり、音声で通知したりします。(P.82)
- 県境を越える広域の渋滞・規制情報^{*1}を考慮したルート探索(P.73「VICS/DSRC探索」、「スイテルート案内」)ができます。
※1 走行する道路により情報の提供範囲が異なります。
- 高速道路上のITSスポットではドライブ中の注意を促すため、落下物情報、渋滞末尾情報、前方静止画像情報を案内します。

落下物情報



渋滞末尾情報



前方静止画像情報



DSRCアップリンク

アップリンクとは、DSRC車載器に関する情報やナビゲーションで収集した情報(走行位置情報など)をDSRC路側機へ送信することをいいます。

送信された情報は、道路交通情報の提供などに活用されます。

- 走行開始/終了地点など、個人情報に関わる情報は収集されません。
- DSRCアップリンクする/しないの設定 → P.162
- アップリンクについては、DSRC車載器の説明書もご覧ください。

ETC機能

ETC車載器を本機に接続したときと同様の操作を行います。(P.155)

- ETCカードまたはETC一体型クレジットカードをご使用ください。それ以外のカードを入れると、「カードが読めません」と音声案内されます。

お知らせ

- 将来サービスが予定されている決済サービス(有料駐車場やドライブスルーなどの料金をICクレジットカードで決済するシステム)については、本機のバージョンアップによる対応を検討しています。

ダウンロードキーの出力

当社サイトからのナビゲーションのバージョンアップデータなどを、ダウンロードする際に必要になる場合があります。

準備

- SDメモリーカードを本機に入れてください。(P.29)

1 データメニュー(P.31)から

SD読み込み/保存を選ぶ

- SDメモリーカード読み込み/保存画面が表示されます。

2 SDメモリーカードへ保存するを選ぶ

3 ダウンロードキー出力を選ぶ

- 保存されるファイル名:
update_info_*****.dat
(「*****」部は、機種によって異なります。)

SA・PAなどでの情報接続サービス

SA・PAや道の駅などに設置されたDSRC路側機より、付近の観光情報や施設の情報などを取得することができます。

- サービスの利用できる場所は地図(P.45)やハイウェイマップ(P.41)の選択施設詳細情報に表示されます。
- 電波受信状態により、接続しにくい場合があります。

準備

- ITSスポットの路面標示のある駐車スペースに、車を駐車させてください。

LINKメニュー(P.31)から

DSRC情報接続を選ぶ

DSRCのブラウザ画面



- **SSL**: SSL保護されたページへアクセス中
 - **通信中**: データ通信中
 - **接続中**: ITSスポットエリア内
 - **戻る**: 前のページへ移動
 - **進む**: 次のページへ移動
 - **ホーム**: 最初に表示したページに戻る
 - **設定**: Java ScriptのON/OFFと文字サイズを設定
 - **再読み込み**: 表示中のページのデータを再取得する
 - **終了**: ブラウザを終了する^{*2}
- ※2一度ブラウザを終了すると、再接続できない場合があります。本機の電源を入れなおしてください。

お知らせ

- パソコンによる閲覧を前提としたページは正しく表示できない場合があります。
- ブラウザのメモリの制限を超えるページは正しく表示できない場合があります。